## Appleシリコンを搭載したMacのセキュリティーポリシー変更手順

## セキュリティポリシーの変更方法

- 1. アップルメニューの [システム終了] をクリックして、Macのシステムを終了します。
- 2. システム終了後、10秒待ってからMacの電源ボタンを長押しします。
- 3. [オプション]をクリック後、[続ける]をクリックします。



4. [ユーティリティ]をクリック後、 [起動セキュリティユーティリティ] をクリックしま す。

Ś	復旧	ファイル	編集	ユーティリティ	ウインドウ	
				起動セキュリティ: ターミナル	ユーティリティ い	
				ディスク共有		

5. 表示された起動ディスクの中から、使用するディスクを選択後、 [セキュリティポリシー] をクリックします。



 「低セキュリティ」を選択後、「確認済みの開発元から提供されたカーネル機能 拡張のユーザ管理を許可」を選択し、[OK]をクリックします。 (アプリの利用を終了した後に元の設定に戻せるように、変更前の設定を記録し ておくことをお勧めします。)



7. 管理者名とパスワードを入力後、[OK]をクリックします。

	1084+102-0-07102	
<ul> <li>*Macin</li> <li>完全 この() テムン ネッ1</li> <li>低セ これ: を許1</li> <li>※ 振</li> </ul>		ングシス 一元時に アの実行
742		
※ セキョ	ュリティポリシーを適用中 キャンセル	OK

8. セキュリティポリシーの設定が完了すると、以下の画面が表示されます。



9. アップルメニューの [再起動] をクリックします。



10. 再起動後、元のページに戻って、作業を続けてください。

## セキュリティポリシーを「完全なセキュリティ」に戻す方法

セキュリティポリシーの変更はSony Camera Driverを使用したソニー製Eマウントレンズのファーム ウェアアップデートを行う際に一時的に必要な対応です。レンズのファームウェアアップデートを 行った後、ディスクを「完全なセキュリティ」に戻したい場合は、以下の手順に従ってください。

- 1. アップルメニューの [システム終了] をクリックして、Macのシステムを終了します。
- 2. システム終了後、10秒待ってからMacの電源ボタンを長押しします。
- 3. [オプション]をクリック後、[続ける]をクリックします。



[ユーティリティ]をクリック後、 [起動セキュリティユーティリティ]をクリックします。

Ś	復旧	ファイル	編集	ユーティリティ	ウインドウ	
				起動セキュリティ	ユーティリティ	
				ターミナル	4	
				ディスク共有		

5. 表示された起動ディスクの中から、使用するディスクを選択後、 [セキュリティ ポリシー]をクリックします。



6. 「完全なセキュリティ」を選択後、 [OK] をクリックします。



7. 管理者名とパスワードを入力後、[OK]をクリックします。

912	<ul> <li>*Macin</li> <li>完全 アム・ ネッ( ・ スッ)         第日本 2000         アム・ ネッ( ・ スッ)         第日本 2000         アム・ ネッ( ・ スッ)         第日本 2000         アム・ ・ スッ( ・ スッ)         ※ 低む これに を計             ・ スッ)         ※ 低む これに を計             ・ スッ)         ※ 低む これに を計             ・ スッ)         ※ 低む ・ ス・小規模能拡張と自動ソフトウェア・アップデートのリモート管理を許      </li> </ul>	・ ・ ・ ・ ・ ・ が や う 、 ・ 、 が に ・ ・ 、 時に ・ ・ 、 時に ・ ・ 、 時に ・ ・ 、 の 東行 ・ 、 、 ・ 、 ・ 、 ・ 、 、 ・ 、 ・ 、 ・ 、 、 ・ 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、
	※ セキュリティポリシーを適用中 キャンセル	ОК

- 8. セキュリティポリシーの設定が完了すると、以下の画面が表示されます。
- 9. アップルメニューの [再起動] をクリックします。

